

# 50<sup>th</sup> anniversary

星 光 P M C 株 式 会 社



代表取締役社長

滝沢智



[経営理念]

私たちは、  
新たな技術の創造により、  
人と環境が共生する  
豊かな社会の発展に  
貢献します

[経営ビジョン]

エコテクノロジーで未来を創る  
"Explore the Future through Eco-friendly Technology"

私たちは

- ① 高性能なスペシャリティケミカルズで  
持続可能な社会に貢献します
- ② 環境に優しい素材の開発に貢献します
- ③ 省資源、リサイクルに貢献します

私たちの製品は印刷物、段ボール等に姿を変えて今の生活を支えています。環境を守り、未来の生活を豊かにする新素材の開発を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきたい、という思いをこのビジョンに込めています。

50周年を新たなスタートと捉え  
地球の未来に貢献する企業を目指します

[行動指針]

星光PMCグループは

- 新しい価値を創造し、市場やお客様のニーズに応えます。
- 良い企業市民として、環境、安全、省資源に心を配り、地球環境の改善に貢献します。
- グローバル企業として、各国の法を遵守し、フェアな事業活動を行います。
- ステークホルダーに対して、適時に、適正で、公平な情報開示を行います。
- 社員の個性と人権を尊重し、明るく、自由で、活力ある企業風土を創ります。

## Top Message

# 環境に優しい技術による新たな企業価値の創造に挑む

### 未来の社会に貢献する技術を追求

2018年に当社は設立50周年を迎えました。主力である製紙用薬品事業や樹脂事業、化成品事業では、技術、営業、生産が一体となり、お客様の課題やニーズに応じてきました。私たちの製品に求められる性能は、紙やインキトナー・粘着剤向けなど、その用途によって幅広く様々です。その一つひとつに、私たちの技術で応えることを通じて豊かな未来に貢献したい、私たちにしかできない、まだ世の中にはない技術でこれからの社会に貢献し続けたい、そんな思いから設立50周年を機に経営理念を刷新しました。

新たに掲げる理念として重きを置いたのは「技術」と「環境」です。理念策定の過程では、社員にも自らの思いを募ったところ、「技術」「環境」「未来」などをキーワードに多くのアイデアが寄せられました。お客様からも社会に、環境に、そして未来の地球に

やさしい技術や製品を提案して欲しいという声は年々大きくなっています。私たちはそれらの要望に対して何が出来るかを真摯に考え、取り組んでいます。環境へのやさしさは当然として、さらに一歩進めて、環境を改善するための技術を通して新しい機能やサービスを提供することが、私たちの進むべき道です。持続可能な成長を続ける企業としての役割と使命を表現したこの理念を、社員一人ひとりが常に意識し、企業人として行動の指針にして欲しいと思っています。

### 新たな事業軸で高める企業価値

当社の事業はB to Bであり、消費者の方々に直接届く製品を製造しているわけではありませんが、乳化・分散・重合というコア技術を駆使して、製紙業界やインキ業界、粘着剤業界などの最終製品の製造に欠かせない素材を提供してきました。お客様の期待

にいかに応えるか、そこにどのようなプラスαの付加価値を提供するか、があらゆる仕事の原点です。当社ならではの「キラリと光る技術」を世の中に発信していきたいと考えています。

今後も従来からの方針に沿って継続的に研究開発に資源を投入し、産学連携プロジェクトや国内外の学会などにも積極的に参画していきます。環境に優しい「技術」を軸にした新たな価値の創造に向けて、一人ひとりがやりがいを感じられるような企業風土の醸成に力を入れることで、グループ力の向上を目指します。セルロースナノファイバーをはじめとする「Eco-Friendly Technology」の追求に加えて、KJケミカルズのグループ化や新綜工業への出資による新たな事業軸の獲得などにより、50年、100年先を見据えた事業成長を目指せば、地球環境への貢献に繋がってゆくと信じます。社員一人ひとりが新たな理念を心に刻み、誠実で力強く、そして幸せな一歩を踏み出せる企業としてこれからも邁進していきます。

### 環境経営に向けてエコテクノロジーを推進

#### 「セルロースナノファイバー」

軽量で高強度、植物由来、再生可能な新素材。様々な業界から注目を集めるこの素材で「暮らしをより豊か」にします。

#### 「乾燥紙力増強剤」

紙・板紙の原料として欠かせない古紙の利用をサポートし、資源の有効活用に貢献しています。

#### 「水性インキ用樹脂」

揮発性有機化合物を大気中に排出しない、自然環境と健康に配慮したインキの素材。中国をはじめ国内外で高まる需要に対応しています。

#### 「UV硬化性モノマー」

様々な分野のUV硬化プロセスに用いるアクリルモノマー、オリゴマー。省エネルギーに貢献しています。

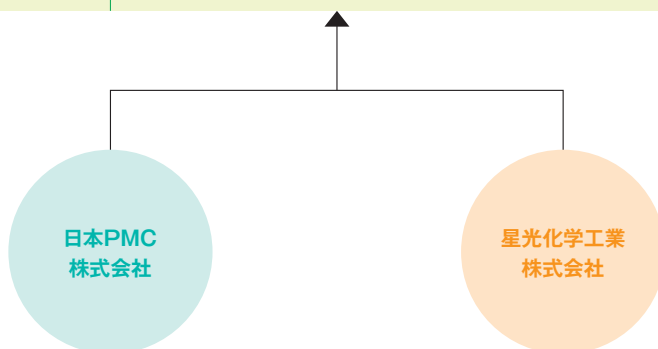
星光PMC  
株式会社

- 2003年4月 ● 日本PMC(株)と星光化学工業(株)の合併により星光PMC(株)設立(資本金20億円)
- 2005年4月 ● 中国江蘇省張家港市に星光精細化工(張家港)有限公司設立(星光PMC(株)の100%子会社)
- 2006年3月 ● 中国上海市に星悦精細化工商貿(上海)有限公司設立(星光PMC(株)の100%子会社)
- 2012年1月 ● 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
- 2014年4月 ● KJケミカルズ(株):興人フィルム&ケミカルズ(株)の  
化成事業を子会社化(星光PMC(株)90%出資)
- 2016年1月 ● KJケミカルズ(株)の10%の株式を取得(星光PMC(株)の100%子会社化)
- 2017年3月 ● 台湾新綜工業股份有限公司の株式を32%取得  
(星光PMC(株)の持分法適用会社)



経営ビジョンシンボルマークの  
コンセプト

このシンボルマークは、当社が思い描くビジョン「エコテクノロジーで未来を創る」を形にしたものです。青は水や空気、緑は豊かな自然、オレンジは快適な暮らし、そして幹は当社の多様な人材をイメージしております。我々は化学メーカーとして、地球環境とのつながりを大切に、得意とするスペシャリティケミカルズによって、持続可能な社会の実現に貢献していきたいという思いを込めています。



1968年1月 ディック・ハーキュレス(株)設立  
1992年10月 日本PMC(株)に社名変更

1951年4月 星光化学工業(株)設立

会社情報(連結)

(2017年12月期)



売上高  
**251**億円



営業利益  
**22.2**億円



営業利益率  
**8.9**%



海外売上高比率  
**17.1**%



従業員数  
**606**人